

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2019年3月2日土曜日 20:10
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年3月2日発行
添付ファイル: 国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエア見学会.pdf

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年3月2日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 第157回定例研究会・見学会（国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエア）のご案内【再送】
- 【3】 トヨタ産業技術記念館 第8回 さんぎ大学 講演会のご案内【追加情報あり】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第157回定例研究会・見学会 2019年3月24日(日) 12:00~16:40 (現地集合・現地化遺産・雨天決行)
見学先: 国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエア
(詳細は以下を参照)
- 2019年度総会・第158回例会 2019年5月18日(土) 名城大学校友会館(天白キャンパス正門前)
総会終了後、本年1月23日にお亡くなりになった中部産業遺産研究会元会長である田中浩太郎名誉顧問の追悼行事を開催する予定。
- 佐々木享没後5周年記念シンポジウム(後援事業) 2019/11/23 13:00~19:00 名古屋大学

【2】 第157回定例研究会・見学会（国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエア）のご案内【再送】

第157回定例研究会・見学会では、国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエアの見学を開催致します。
中部産業遺産研究会の会員のほか、会員のご家族、友人のご参加も可能です。

詳細は添付ファイルを御参照下さい。

開催日 3月24日(日)

集合 12時にJR北陸本線長浜駅改札口前に集合してください(現地集合・現地解散)。

【ご参考】

<参考> 行き鉄道利用の場合の目安 ※時刻は2019年1月現在です

豊橋 → 名古屋 → 米原着・米原発 → 長浜
08:09 → 09:02 → 10:10 10:30 → 10:40 街歩き&昼食コース(お勧め)
08:39 → 09:31 → 10:40 11:01 → 11:10 ゆったり昼食コース(お勧め)
09:03 → 10:00 → 11:17 11:30 → 11:40 (大垣で乗換) 急いで!軽食コース

参加は無料ですが、現地までの往復交通費は参加者各自でご負担下さい。
参加される方は、資料の準備の都合がありますので、山田事務局長まで電子メールにて参加のお申し込みをお願い致します。

山田事務局長
yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp

【3】トヨタ産業技術記念館 第8回 さんぎ大学 講演会のご案内【追加情報あり】

トヨタ産業技術記念館では、以下の通り、第8回「さんぎ大学 講演会」を開催致します。

詳細は
<http://www.tcmit.org/information/news/2019/03/31579>
を御参照下さい。

今回は自動車館の展示にまつわる話しを二つご用意致しました。まずはつい先頃追加展示しました初代クラウン（スタンダード）と初代カローラ（スプリンター）の話です。この2台のレストアをお願いした木村治夫氏は、”日本のレストアの権威者”と評され、またその実績を認められ、一昨年日本自動車電導入りも果たしています。
今回はその木村氏にお越し頂き、旧車の収集からこだわりのレストアまで、幅広くお話し頂きます。
二つ目は終戦直後に国内製造されたプレス機の話です。当館所有 1947（昭和 22）年製プレス機の分解調査結果を基に、当時の時代背景から説き起こし、プレス機の特徴を照会します。
今回は実物観察を交えながら、ご希望の方には実際に操作して頂く機械も設けております。
終戦直後の苦しい維持期、過酷な条件下、プレス機を作り上げた先人の想いに触れていただければ幸いです。

日時 2019年3月30日 土曜日 14:30～16:30
会場 トヨタ産業技術記念館 ホールA（名古屋市西区則武新町 4-1-35、名鉄栄生駅下車徒歩 5分）

内容
「真の自動車レストアを目指して」～産業遺産としての古いクルマのレストア活動～
講師：木村 治夫氏（元・株式会社キムラ電溶機製作所 代表）
「終戦直後の国産プレス機の考察」～1947（昭和 22）年製 200 トンプレスの分解整備を通じて～
講師：桔梗 千明氏（トヨタ産業技術記念館 館員）

参加費 無料です。参加申し込みは必要ありません。

ご都合の付く方はぜひ、ご参加下さい。



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹
Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp Copyright 2002-2018 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。
<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

国友鉄砲の里資料館・長浜鉄道スクエア見学会

中部産業遺産研究会

- 期日 2019年3月24日(日) 雨天決行(荒天で交通途絶または休館の場合は中止します)
- 集合 JR長浜駅改札口前に 12:00 集合(車での参加は、国友鉄砲の里資料館に12:40)
- 参加資格 中部産業遺産研究会員、会員の家族・友人
- 参加費 無料(交通費・入館料等は各自負担)
- 申込 参加希望者は、資料準備のため事前の申込にご協力ください。(当日の受付も可能です)
申込は、氏名・携帯番号・現地までの交通手段(電車 or 車)を事務局(山田)まで
E-mail<yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp> TEL<080-3644-1989>
- 行程 12:00 集合
12:20 長浜駅バス停 バス発車(湖国バス) 運賃340円
※バスに乗り遅れたら、タクシーで(予想料金1810円)
12:36 国友鉄砲の里資料館前バス停着
12:45~ 国友鉄砲の里資料館見学 入館料一般300円(20名以上の団体240円)
13:50 見学終了 →徒歩でバス停へ移動
14:08 国友鉄砲の里資料館前バス停 バス発車 運賃340円
14:26 長浜駅バス停着 →徒歩で長浜鉄道スクエアへ移動(車は、駅西に有料駐車場あり)
14:45~ 長浜鉄道スクエア見学 入館料大人300円(20名以上の団体2割引)
16:40 見学終了 解散→徒歩で長浜駅へ移動
<参考> 米原方面列車発車時刻 15:57、16:29、16:57
- その他 旅行保険・傷害保険などの保険には加入していません

国友鉄砲の里資料館 滋賀県長浜市国友町534番地 TEL:0749-62-1250

鉄砲伝来の翌年から鉄砲を作り始めた。ねじの開発、「鍛冶師」「台師」「金具師」の分業による大量製造。姉川の戦いで鉄砲が使われ、長篠の戦いでは国友鉄砲も使われた。国友鉄砲鍛冶、鉄砲のできるまで、国友鉄砲のいろいろ、天下人の戦い、幕末の科学者、国友一貫齋に関する資料などを展示

長浜鉄道スクエア 滋賀県長浜市北船町1-41 TE:0749-63-4091

現存する日本最古の鉄道駅舎である旧(初代)長浜駅舎、北陸線の歴史資料などを展示する長浜鉄道文化館、蒸気機関車(D51 793) 交流電気機関車(ED70 1)を静態保存展示する北陸線電化記念館の3施設からなる。玄関前には旧長浜駅29号分岐器ポイント部、柳ヶ瀬トンネルの扁額などを展示

<参考> 行き鉄道利用の場合の目安 ※時刻は2019年1月現在です

豊橋 → 名古屋 → 米原着・米原発 → 長浜

08:09 → 09:02 → 10:10 10:30 → 10:40 街歩き&昼食コース(お勧め)

08:39 → 09:31 → 10:40 11:01 → 11:10 ゆったり昼食コース(お勧め)

09:03 → 10:00 → 11:17 11:30 → 11:40(大垣で乗換) 急いで!軽食コース

(09:32 → 10:30 → 11:47 12:01 → 12:10(大垣で乗換) バスに飛乗りコース 待ちません!)

<片道運賃>

豊橋から2590円、名古屋から1490円 {金山以遠は青空フリーパス併用(2570円+400円)がお得}